

授業科目

福祉行財政・計画・運営論I

担当教員名 青柳 親房	対象学年	3	対象学科	社会
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	○

授業の概要

テキストに沿って、日本の福祉行財政の仕組み、国と地方自治体の関係、国及び地方自治体における行財政の仕組みを学ぶ。

授業の目的

日本の福祉行財政と福祉計画の概要、国と地方自治体との関係、国及び地方自治体の行財政制度の仕組みを体系的に理解する。福祉行財政制度・福祉計画の実際を検討し、自治体における福祉政策等の基礎的立案能力を涵養する。

学習目標

- 1 国、都道府県、市町村の役割、国と地方との関係、福祉の財源、福祉行政組織、福祉行政における専門職の役割等福祉行政の実施体制について概説できる。
- 2 福祉行財政の動向について概説できる。
- 3 住民参加の意義、福祉行財政と計画の関係等福祉計画の意義と目的について概説できる。
- 4 福祉計画の主体、種類、策定過程と手法等について概説できる。
- 5 自治体における福祉施策の立案・展開に即して福祉計画の実際について概説できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	授業の進め方等	講義	青柳 親房
2	福祉と制度－社会福祉と社会保障	講義	青柳 親房
3	福祉の法制度の展開	講義	青柳 親房
4	福祉計画の概要	講義	青柳 親房
5	社会福祉の実施体制	講義	青柳 親房
6	国と地方自治体との関係(1)	講義	青柳 親房
7	国と地方自治体との関係(2)	講義	青柳 親房
8	社会福祉法制の仕組み	講義	青柳 親房
9	福祉行政組織の実際－国の組織	講義	青柳 親房
10	福祉行政の組織の実際－地方自治体の組織	講義	青柳 親房
11	社会福祉の財政制度の実際－国の財政制度	講義	青柳 親房
12	社会福祉の財政制度の実際－地方自治体の財政制度	講義	青柳 親房
13	地方自治体における福祉政策の立案過程	講義	青柳 親房
14	地方自治体における福祉専門職の役割	講義	青柳 親房
15	まとめ	講義	青柳 親房

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	新・社会福祉士養成講座第10巻 福祉行財政と福祉計画	社会福祉士養成講座編集委員会	中央法規	2017年	2,200円＋税	最新版
参考書	国民の福祉と介護の動向 2017/2018	厚生労働統計協会	厚生労働統計協会	2017年	2,037円＋税	最新版
	社会福祉小六法	ミネルヴァ書房	ミネルヴァ書房	2017年	1,600円＋税	最新版
その他の資料	必要の都度配布する					

評価方法

定期試験で評価する。

履修上の留意点

社会福祉士国家試験指定科目（共通科目）であるので、国家試験対策という観点からも目的意識を明確にして主体的かつ積極的に学んでほしい。日ごろ新聞のニュース等社会の出来事に関心を持つと共に、厚生労働省等のHP閲覧の習慣を身につけること。

オフィスアワー・連絡先

研究室 F 1 0 5（講義時間を除き、原則火曜日から金曜日まで在室）

E-mail chikafusa-aoyagi@nuhw.ac.jp